

国民民主党埼玉県第6区総支部県政担当
まちだ皇介 後援会ニュース 号外

連絡先 まちだ皇介後援会
〒362-0015 上尾市緑丘 3-6-32
TEL 048-793-4811
FAX 048-776-8213

まちだ皇介

県政改革、一直線！

上尾・伊奈・県民生活の向上

人口減少、高齢社会を迎え、社会の体系が大きく変わる中で、年代を問わず多くの皆さんが将来に不安を抱えています。

これまでの人口増加を前提とした制度設計を時代の変化に応じ、時代に即したものにし、不安を解消することが政治の仕事だと考えます。

まちだ皇介は、上尾・伊奈・県民生活の向上のため、県政改革に一直線に取り組んでいきます。



まちだ皇介が目指す！
上尾・伊奈・県民生活の向上

まちづくりを改革！



ニューシャトル非常時の輸送手段を

1月16日、埼玉新都市交通（ニューシャトル）が脱線のため、全線で終日運転を見合わせたとのニュースを受け、翌17日午後、**埼玉県庁の担当課（交通政策課）と意見交換**を行いました。

今回多かったのが、ニューシャトルが止まった時の代替の交通手段がないという利用者の声です。今後このような事態も想定し、**県、埼玉新都市交通、自治体、民間のバス会社などが連携し、非常時の輸送手段を確保する方策が必要**と考えます。

全国に発信できる魅力あるまちへ。まちづくりを改革！

- ▶ 屋内50mプールの整備など上尾運動公園の魅力の向上
- ▶ 2020オリンピック・パラリンピックを契機とした魅力発信
- ▶ 交通の利便性など特性を活かした産業振興と雇用の確保
- ▶ 上尾・伊奈のスポーツ・文化・歴史を活かした観光施策の推進

まちだ皇介が目指す！
上尾・伊奈・県民生活の向上

暮らしを改革！



畠山市長、大島町長とも意見交換しながら連携していきます。

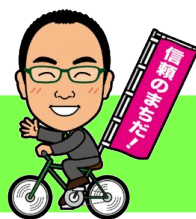
▶ 広域連携で住みよい地域へ前進

将来を見据えれば、サービスなども含め、近隣の自治体間で連携していくことが、持続可能な自治体運営、住民サービスにつながると考えます。

既に上尾市と伊奈町は、斎場つつじ苑の運営や消防通信指令業務の共同運用、図書館の相互利用など連携しています。今後は、広域ごみ処理施設の整備に加え消防や水道、交通、産業振興、公共施設の相互利用など、あらゆる分野で広域連携を考える必要があります。

持続可能なまちへ。暮らしを改革！

- ▶ 安心して結婚・出産・子育てができる環境整備
- ▶ 医療・介護体制の充実と多世代参加型健康づくりの促進
- ▶ 地域・行政・関係機関が連携した防犯・防災体制の推進
- ▶ 持続可能な社会の担い手を育成する教育の推進



まちだ皇介 プロフィール

- 1979年7月生まれ（39歳）。身長188cm。
 - 桶川西中学校、蕨高校、日本大学商学部卒業。
 - TV番組制作会社、代議士事務所スタッフ勤務を経て、2007年に上尾市議会議員に当選（以後3期）。
 - 第46代上尾市議会副議長。国民民主党埼玉県連副幹事長。
- ▷ 趣味：スポーツ観戦、ソフトボール・フットサル・グランドゴルフ・愛犬の散歩
▷ 家族：妻、長男（1才）、愛犬・茶々丸（♀）



伊奈で遊び、心と身体を鍛えた子ども時代



以前まで母方の祖父の家が伊奈町にあったので、小さい頃は、両親や祖父とバラ公園で遊んでもらったり、お正月には伊奈の氷川神社にお参りに行きました。

また、小学生の頃は、少年野球で、近隣市町のチームが集まり県民活動センターで合宿をし、伊奈のチームと試合をしたり、中学生の頃は、部活動の練習試合で、よく小針中学校へ自転車で行った思い出があります。